

3年間よろしくお願ひします 民生児童委員さんが決定しました

民生児童委員の皆さんには、日頃から地域社会の身近な相談相手としてご尽力頂いています。
令和4年12月1日から令和7年11月30日の3年間お世話になる民生児童委員の皆さんが決定しました。
委員の皆さんは次のとおりです。(以下、敬称略)

民生児童委員協議会 会長 西村 昇 副会長 植田 薫

- 布勢** 佐伯町 佐白 上布施 宇田川 昇 八代本町 八代西部 八代町 内田 満子 (☆◇) 八代東部 中村 内田 圭一 馬馳上 馬馳下 森合 弘子 上三所西部・中央・東部 土屋 妹尾 比富美 (☆) **三成** 尾白 上高尾 下高尾 大森 文子 (☆) 美女原 上三成上 植田 孝志 (☆) 上三成中 上三成下 川西 一夫 上本町(中町上、愛宕町、上町、横町、本町上) 川西 幸子 三成本町(本町下、大正町、暮地、寺町、中町下) 恩田 栄子 (☆) 湯の原 矢谷団地 長谷川 義夫 朝日町 宮の町 福岡 浩子 矢谷 下三所 内田 吉彦 石原・里田 角木・乙多田 和久利 健 滝の上 立石 純子 (◇) 滝の上 前布施 植田 薫
- 亀高** 上分 西湯野 米原 利則 久比須 中湯野 稲垣 和利 (☆) 谷奥 亀高町 佐藤 泰則 (☆) 梅木原 大内原 村上 光枝 郡 藤 岡田 要子 (☆) 高田 琴枕 赤名 京子 (☆) **阿井** 真地 米原 上町 西村 昇 福原 上阿井町 松原 博子 平 大上 荒木 久美子 (☆) 雲崎 川東 下口 石田 茂樹 鑄物屋 川子原 八幡 森合 やよい 堀山根 大坪 公子 奥湯谷上 奥湯谷下 小寄 響 芳秋 **三沢** 四日市 河内 大吉 山田 幸則 堅田 上鞍掛 落合 光一 (☆) 上鴨倉 下鴨倉 下鞍掛 松原 和子 原田 三沢町 田中 善朗 (☆)
- 鳥上** 追谷 中粉 武藤 明朗 (☆) 日向側 山根側 安部 哲成 (☆) 福頼 北村 和子 (☆) 中丁 山郡 小田 正弘 代山 山原 嵐谷 弘子 (☆) **横田** 加食 大曲 藤原 定行 (☆) 六日市 岩佐 重信 大市(上・中・下・東・東二) 松浦 眞理子 大市(殿町上・殿町第一・重国・大市西団地) 小川 直美 (◇) 大市(東三・新町・中河原) 川島 光子 (☆) 角 村上 克己 (☆) 馬場 樋口 若槻 満 五反田 やりめ 川西 まりこ (☆) 蔵屋 須山 徳一 稲田(下場・日向・陰地・矢入) 安部 禎子 稲田(六坂・稲田・中山・丸山) 尾方 豊 (☆) 原口 吾郷 富士男 (☆)
- 八川** 三井野 坂根 和久利 民男 (☆) 奥八川 佐伯 勝文 小八川 中八川 大塚 智恵美 (☆) 八川本郷 佐々木 定則 古市(上) 土橋 木下 恵美子 (☆) 古市(下) 恩田 正幸 (☆) 川西 徳江 良弘 大谷本郷 板垣 恵美子 雨川 大島 美春 **馬木** 旭 女良木 唐桶 抄子 (☆) 大馬木本郷 足立 幸雅 堅田・野伏 反保 石金 喜美子 本谷(木屋谷 折渡) 松原 幸己 矢入・中原 小森 若月 薫 (◇) 小馬木本郷 藤田 利徳

☆：新任委員
◇：主任児童委員


ありがとうございました

今回任期満了に伴い退任された 民生児童委員の皆さん(敬称略)

(地区名・在任年数)

- 延谷和彦(布勢・6年) 藤原敬久(布勢・6年) 藤原勝美(三成・3年) 山本勝昭(三成・15年) 安部洋一(三成・9年) 板持 登(亀高・9年) 伊藤清恵(亀高・9年) 賀元道治(亀高・9年) 田部 功(亀高・7年) 渡部洋子(阿井・12年) 長瀬泰枝(三沢・12年) 白名里巳(三沢・21年) 加納とみえ(鳥上・9年) 足立瑠美子(鳥上・8年2か月) 浅野澄子(鳥上・6年) 兒玉哲夫(鳥上・9年) 足立 稔(横田・9年) 森田礼子(横田・3年) 恩田友生(横田・3年) 佐藤文夫(横田・6年) 福田美之(横田・3年) 松崎光晴(横田・6年) 稲田住子(八川・5年5か月) 堀尾信勝(八川・3年) 松崎幸枝(八川・9年) 小池文子(八川・9年) 青木好満(馬木・3年)

横田高校の活動をお知らせする「よここうコーナー」 進路選択に向けて～地域との協働～




横田高校は、生徒の主体性を伸ばすため、授業以外の「学びの機会」を創ることも大切に行っています。そのような「学びの機会」は、地域の皆様のご協力を得て成り立っています。

11月には、2年生対象の「地元企業ガイダンス」、1年生対象の「社会人講話(キミチャレ)」を開催しました。「地元企業ガイダンス」では、さまざまな業種の地元企業18社にご参加いただき、生徒に向けてその魅力を伝えていただきました。「社会人講話」では、奥出雲町をはじめ県内各地で活躍されている職業人を講師としてお招きし、ご自身の高校生活や進路選択の経験を振り返ってお話していただきました。

「現場で働いておられる方のお話を直接聞いたことで、仕事のイメージがより鮮明になった」「進路選択の際の選択肢として考えたい」「自分の好きなことや譲れないことを明確にしながら、自分の軸をもって何事にも挑戦していきたい」など、多くの生徒が前向きな展望を持つことができました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

秋の献血運動に協力



令和4年10月14日(金)15時30分～16時30分に島根リハビリテーション学院を採血会場として、奥出雲町健康福祉課依頼の島根県赤十字血液センターの移動採血車による献血を実施いたしました。

当日は、新型コロナウイルス感染症防止措置を取りながら、学園祭「桜雪祭」が開催され、学生や学校関係者、地域の方など多くの方にご協力を頂くことができました。

学校法人 仁多学園
島根リハビリテーション学院

環境にもお財布にもやさしい生活にチャレンジ!!

未来の太陽電池 「ペロブスカイト太陽電池」

屋根などに設置されている太陽電池は現在シリコン系ソーラーパネルが95%占めています。コストが高く、硬く、重たいパネルです。

現在開発中のペロブスカイト太陽電池は、軽く、薄く、柔らかく、放射能に耐久性があり、数年後に実用化が見込まれています。

従来の太陽電池は光吸収層に日本では手に入りくいレアメタルを必要としますが、ペロブスカイト太陽電池はそれを必要としません。

また、製造コストは従来の太陽電池の約半額。柔らかく、折り曲げられるので、たとえば建物の壁や車体の曲面に設置でき、将来は人工衛星にも使用可能になると期待されています。

デメリットは、変換効率が今のところ15%～20%と、シリコン系の20%～25%に比べ低いことです。

日本の経済産業省はペロブスカイト型を次世代太陽電池の本命と位置付けており、これからの太陽光発電の拡大に貢献できると期待されています。